

2025 年 4 月 29 日

## 2024 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 ドレミの仲間.....

代表者・役職名 氏名 理事長 坪田 将.....

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクトの名称

ドレミの仲間発表会・コンサート ～音楽で繋がる社会との懸け橋～

### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期＝法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

5名の重度障がい児の音楽を楽しみたいとの要望を受け、1990年に活動をスタートいたしました。年齢や障がいの程度を問わず音楽を楽しみたい～と、活動の輪を広げていき、地域活動デイグループとして活動。2012年に特定非営利活動法人の認可を受け、現在に至る。会員数 44 名

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

新型コロナウイルスの影響で、今も会員の減少や休会が続いています。そんな中でも「皆で乗り越えよう」と会員と職員が力を合わせて、余暇活動の場をもっと多くの方に知っていただきたいと発表会・コンサートを企画してきました。障がい児者の方々にとって第三の居場所となる「ドレミの仲間」として共に皆で手を取り合い、暖かいコンサートを作り上げることができました。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

ドレミの仲間会員の日頃の活動の成果を披露するコンサートであると共に、ドレミの仲間職員の福祉施設職員ではないミュージシャンとしての活動を披露する、会員(障がい児者)や職員という概念にとらわれない「コンサート」とする。参加者も自由に参加できる機会を設ける、市内福祉施設の自主製品販売コーナーを設置する等、皆が楽しむ場を提供する。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

「結果」 会員参加者 38 名 一般参加者 86 名  
「成果」 発表会では、互いの演奏を楽しみ、自信ある表情や緊張した様子が見られました。職員の演奏では珍しい楽器に見入ったり、ダンスコーナーでは飛び入りするなど、楽しい時間を共有でき、今後の活動への良い刺激となりました。  
「社会的な変化」 会員は勿論、一般参加者も小物楽器を持ち一緒に楽しむ場面があり、「楽しかった」との声も聞かれました。表現することの大切さを、音楽を通じて障がいをお持ちの方々と地域の方々が一緒に過ごす時間が、延いては多様性の理解へ、信頼関係を築く一歩になれば嬉しいです。

### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

今回は、福祉施設事業所などのご協力を得ました。他団体との連携ができて、会員のドレミの仲間での素敵な笑顔を知っていただき、理解が深まる等とても良い時間を過ごせました。このつながりを大切に感じ、これ以降も他法人と、地域社会と、広く連携を深めていきたいと考えております。

### 7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。





令和7年

3.29 土

1部 開場 13:00 開演 13:30

2部 開場 15:00 開演 15:30

会場：東京都町田市忠生 3-6-2

社会福祉法人まちだ育成会 ひかり療育園

ドレミの仲間による熱いライブは必見！  
プロの演奏家によるミニコンサートも予定しています♪

この事業は真如苑の助成を受けて実施しています



お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ドレミの仲間

TEL：042-793-6654

Mail：info@doremi-nakama.com

お問い合わせ QR コード

















